

子どもたちが夢や志をもち、元気に育つ香南市

魅力ある学校づくり

香南市は、平成22年度から「保幼小中連携カリキュラム」に基づいて、保育所、幼稚園、小・中学校の連携（縦の連携）と家庭・地域の連携（横の連携）を通して、「コミュニケーション能力」「規範意識」「自尊感情」を高め、様々な教育課題の解決・克服に向けた取組を進めています。また、平成30・31年度には文部科学省 国立教育政策研究所の「魅力ある学校づくり調査研究事業」の指定を受け、現在も「不登校の改善及び未然防止」に向けた取組を進めています。

「学力の向上」と「不登校の改善」は、本市の大きな教育目標であり、そのため、第Ⅱ期香南市教育振興基本計画に基づいて、総合的かつ計画的に教育施策を推進しています。

そこで、そのような目標に向けて、不登校の状態にある児童生徒への支援の充実を図る一方で、新たな不登校を生まない取組をより一層進めていくことが必要です。令和4年度から高知県教育委員会の「保幼小中連携モデル地域実践研究事業」の指定を受け、すべての子どもにとって「心の居場所」、「絆づくりの場」となる「魅力ある保育所・幼稚園・学校」を全職員でつくっていきます。

「願いや思いに添えてくれる・明日も行きたいと思う」ような魅力ある保育所・幼稚園・学校づくりを香南市は進めています。

15年間を見通した一貫性のある教育の充実



途切れない自己指導能力の育成

香南市の魅力ある学校づくり

すべての子どもに届く取組に

すべての子どもに対する早期発見・早期対応の充実



教育支援センター・
関係機関との連携

SC・SSWとの連携

校内支援会の充実

【不登校支援・初期対応】

すべての子どもに対するよさや頑張りを引き出す教育活動の充実



多様な絆づくり

児童生徒の主体的な活動



心の居場所づくり

児童生徒理解・学級経営

分かる授業づくり

学ぶ意欲を引き出す授業

【未然防止】

子どもたちの声

すべての子どもに取組が届いているか、子どもたちの声（意識調査）を大切に進めていきます。



話し合う

「子どもたちの声」と、先生たちの「見積み」がずれていないか話し合う中で、取組の視点を再確認し、取組の方向性をそろえます。



そろえる・繰り返す

より具体的な実行方法を、学年団などで確認して、ポイントをそろえて取り組んでいきます。
この流れを学期ごとに繰り返して、集団指導の効果を高めます。

子どもたちに任せられるところが、もっとあったかもしれないね。

行事の後なのに、「みんなで何かをするのは楽しい」が思っていたより伸びていないのは何でかな？